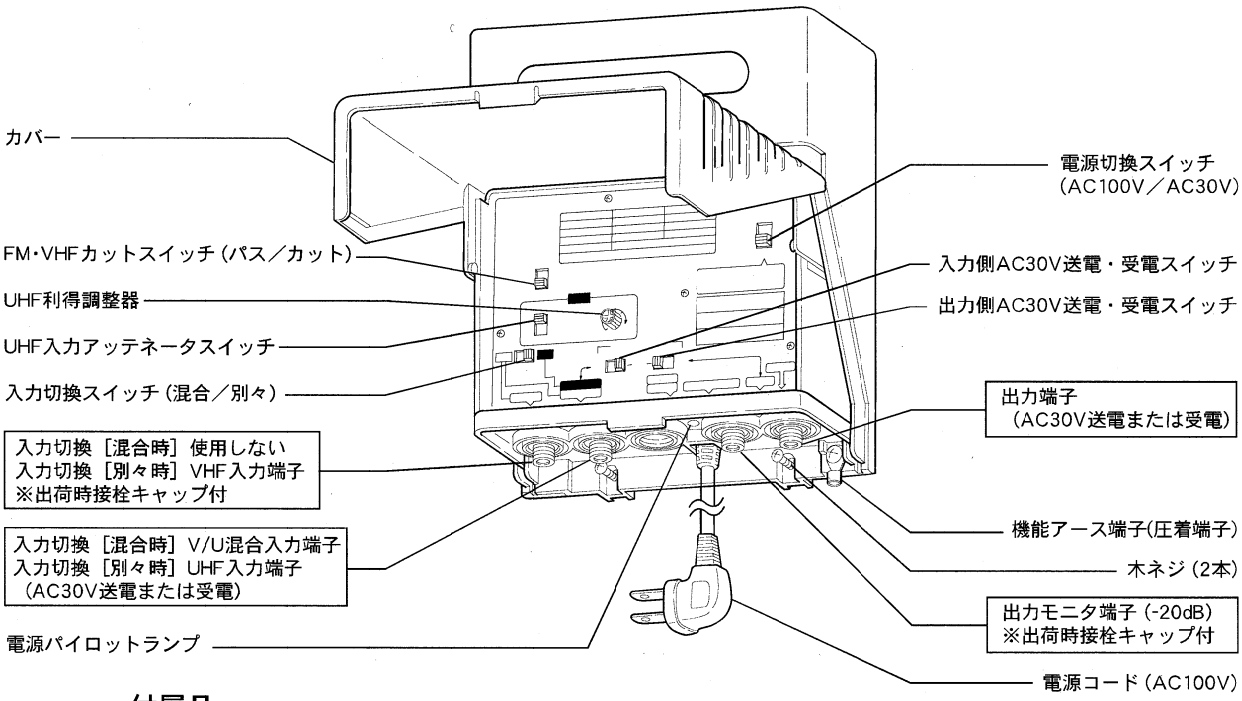
YAGI

保証書付
（裏表紙の下側が保証書になっています。）

取扱説明書
共同受信用UHFブースタ
UPS38B AC100V／AC30V共用

お買いあげいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」と「保証書」そして別紙の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

◆外観・各部の名称



付属品

- ケーブル防水キャップ（3ヶ）
- F形接栓：FP-5（3ヶ）
- ケース取付金具（1ヶ）
- 金具固定ネジ（3ヶ）
- コノ字ボルト（1ヶ）
- 蝶ナット（2ヶ）
- マスト取付金具（1ヶ）
- 木ネジ（1ヶ）

◆特　長

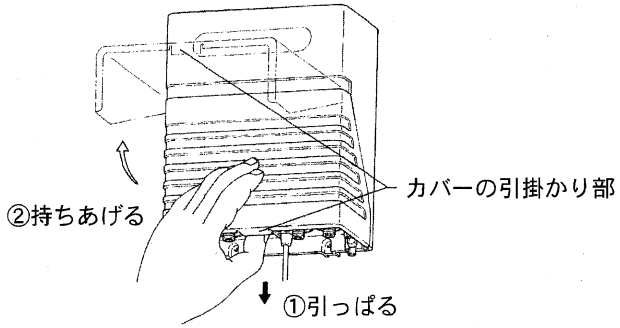
- 屋外／屋内共用 …… 屋外で、ポール取り付け・壁面取り付けができます。
- AC100V／AC30V共用 …… 電源は、AC100V(内部電源)のほか、AC30V(外部電源)で動作させることもできます。また、AC30VはＵＨＦ入力端子・出力端子のどちらか一方より重畳入力できます。
- AC30V送電機能 …… AC30V受電時、反対側の端子よりAC30Vを送電することができます。
- 入力切換スイッチ …… UHFとVHFの混合入力・別々入力が切り換えられ、ライン用・ヘッド用のどちらにも使用できます。
- FM・VHFカットスイッチ …… FM・VHF帯域をパスできるほか、カットすることもできます。

◆使用上のご注意

- ブースタの設置工事には専門知識が必要です。工事は専門業者の方に依頼してください。
- 過入力による破損防止のため、ブースタへの入力レベルは100dBμ以下にしてください。
- AC100V動作時、UHF入力端子・出力端子とも、AC30Vを重畳送電することはできません。
- 外部電源を使用する場合は、必ずAC30V出力のものをご使用ください。
- FM・VHF信号を入力しない場合は、FM・VHFカットスイッチを“カット”側にしてください。
- 通気性の悪い収容箱（分電箱等）に入れてご使用になる場合は、放熱を良くしていただくため、１台までの収容としてください。

八木アンテナ株式会社

◆カバーの開けかた



①カバーの引掛かり部を⬇方向に引っぱり、ケースとカバーの引っ掛かりを外します。
②⇧方向にカバーを持ちあげます。

●カバーは水平位置まで持ちあげると開放状態を保持します。

⚠警告

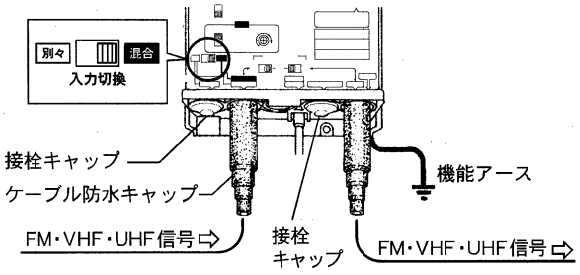
● カバーは作業後、ケースに引っ掛かって開かなくなるまで、確実に閉めてください。火災・感電の原因になります。

◆ケーブルの接続方法

●出荷時、入力切換スイッチは“混合”側にセットされています。

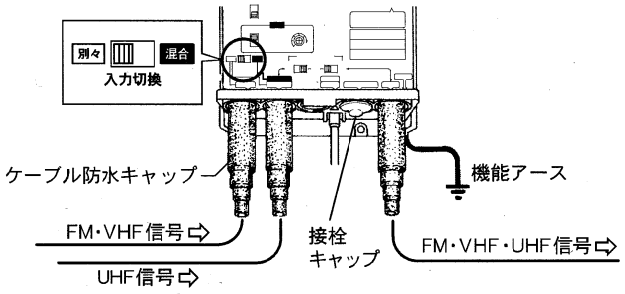
●混合(ライン)入力の場合

入力切換スイッチを“混合”側にしてください。



●別々(ヘッド)入力の場合

入力切換スイッチを“別々”側にしてください。



⚠警告

● 屋外に設置する場合、必ずケーブル防水キャップを取り付けてください。またケーブルを接続しない端子には、必ず備え付けの接栓キャップを取り付けてください。ケーブル防水キャップ・接栓キャップは、根元までしっかりと差し込んでください。雨水などの浸入により、火災・感電の原因になります。

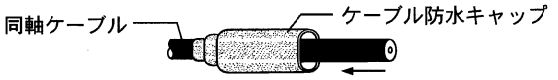
ご注意

- F形接栓は2～3N·m(約20～30kgf·cm)のトルクで締め付けてください。
- 電源を供給する前に必ず機能アース線を接地してください。※アース線はφ1.6mm以上のIV線(市販品)をご使用ください。

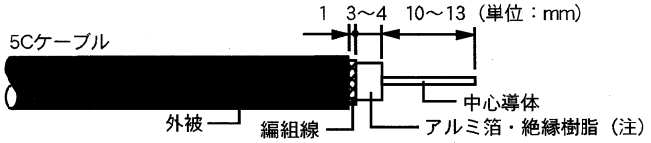
◆同軸ケーブルの端末加工方法

- 同軸ケーブルは、ケーブルのロスによる映像障害を防ぐため低損失同軸ケーブルS-5C-FBをおすすめします。
- F形接栓の取り付けは、接触不良やショートを防ぐため、ていねいに行ってください。
- 付属のF形接栓(FP-5)は、5Cケーブル用です。

ブースタを屋外に設置する場合、ケーブル防水キャップを同軸ケーブルの太さに合わせて切断し、あらかじめケーブルに通しておいてください。

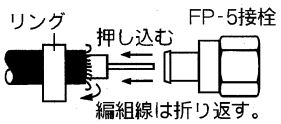


① ケーブルを下図のように加工してください。
※中心導体に付着物(絶縁樹脂の皮膜)が残っている場合は、必ずきれいに取り除いてください。

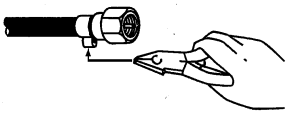


注：同軸ケーブルの種類によってはアルミ箔がなく、絶縁樹脂のみのものもあります。

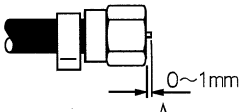
② ケーブルにリングを通し、FP-5接栓をアルミ箔と編組線の間に押し込んでください。
編組線はあらかじめカッターナイフの先端などで折り返しておいてください。



③リングをペンチで圧着し、FP-5接栓がケーブルから抜けないようにしてください。



④ 中心導体をニッパーなどで右図の寸法に切断して完成です。



ご注意

中心導体が長すぎると機器の端子が破損します。
先端は必ず 0～1mm に切断してください。

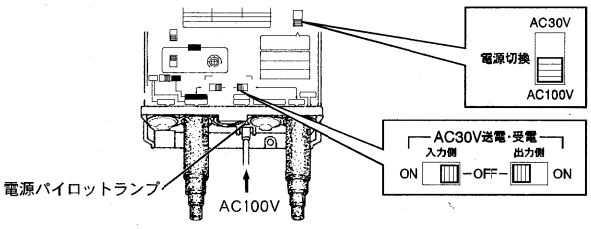
※ S-5C-FB(中心導体径φ1.05mm)より中心導体が太いケーブルを使用する場合は、必ず中心ピン付きのF形接栓(別売)をご使用ください。機器の端子が破損します。

◆電源の供給と送電方法

- 内部電源(AC100V)または外部電源(AC30V)のどちらか一方で動作させることができます。
- 外部電源(別売)は、出力AC30V仕様(弊社PS-20B等)をご使用ください。
- 電源が正しく供給されると、ケーブル取り付け面にある電源パイロットランプが点灯します。
- 出荷時、電源切換スイッチは“AC100V”側、入力側および出力側AC30V送電・受電スイッチはOFFにセットされています。

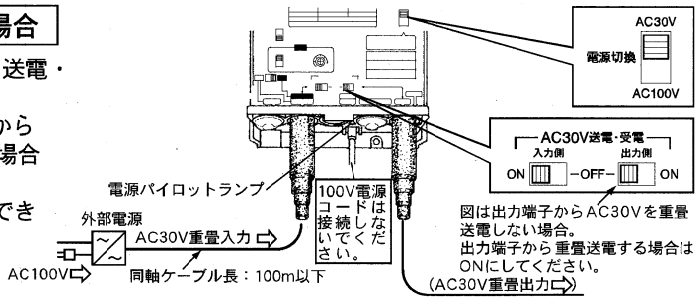
内部電源(AC100V)を使用する場合

・電源切換スイッチを“AC100V”側にし、電源プラグをAC100Vコンセントに差し込んでください。
※AC100V動作時、UHF入力端子・出力端子からAC30Vを重畳送電することはできません。
※入力側および出力側AC30V送電・受電スイッチは必ずOFFにしてください。



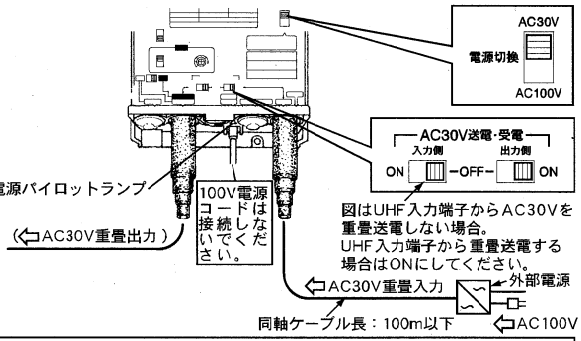
外部電源(AC30V)をUHF入力端子から受電する場合

・電源切換スイッチを“AC30V”側にし、入力側AC30V送電・受電スイッチをONにしてください。
・また、出力側AC30V送電・受電スイッチは、出力端子からAC30Vを、重畳送電しない場合はOFF、重畳送電する場合はONにしてください。
※外部電源(AC30V)をVHF入力端子から受電することはできません。



外部電源(AC30V)を出力端子から受電する場合

・電源切換スイッチを“AC30V”側にし、出力側AC30V送電・受電スイッチをONにしてください。
・また、入力側AC30V送電・受電スイッチは、UHF入力端子からAC30Vを、重畳送電しない場合はOFF、重畳送電する場合はONにしてください。
※AC30VをVHF入力端子から重畳送電することはできません。

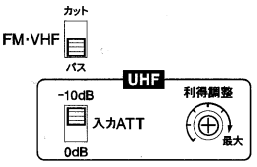


⚠注意

- 電源の供給は、必ずすべての配線工事が終了してから行ってください。火災・感電・機器の焼損の原因になります。
- 本機を外部電源で動作させる場合、必ずAC30V出力のものをご使用ください。DC+15V出力など、他の電源を本機に重畳しないでください。また既存の施設に本機を設置する場合、DC+15Vなど、他の電源が重畳されていないことを必ず確認してください。火災・機器の焼損の原因になります。

◆調整機能について

・**UHF利得調整器**：0～－10dBの範囲で連続可変し、時計方向へ回すと利得が大きくなり出力レベルが上がります(出荷時、最小位置)。
・**UHF入力アッテネータスイッチ**：入力レベルを10dB下げることができます(出荷時、“－10dB”側)。
・**FM・VHFカットスイッチ**：FM・VHF信号を入力(パス)しない場合は、“カット”側にしてください(出荷時、“パス”側)。



●出力モニタ端子でレベルを監視しながら出力レベルを設定してください。出力モニタ端子レベルは－20dBです。
測定値に20dB加えた値が出力端子レベルとなります。

⚠注意

- ブースタへの入力レベルは100dBμ以下としてください。故障の原因になります。

持ち込み修理

＜無料修理規定＞

1．お買い上げの日から1年間、取扱説明書、製品自体に表示した注意書きなどに従った正常な使用状態において、万一故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2．無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店または直接弊社にお申しつけください。
3．ご転居やご贈答品などで、本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、直接弊社にご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には、原則として有料とさせていただきます。
(イ) 施工・使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源などによる故障および損傷。
(ニ) 車両および船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書の、お買い上げ年月日、お客様、販売店の各欄に記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合には、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。
※ This warranty is valid only in Japan.

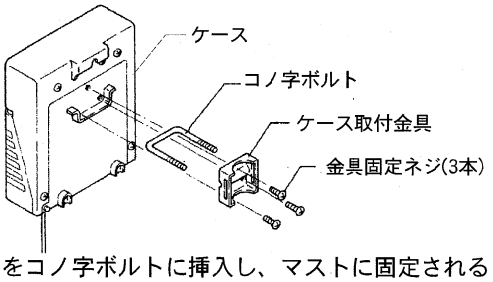
故障内容：機器改良にも役立ちますので必ずご記入ください。

◆取付方法

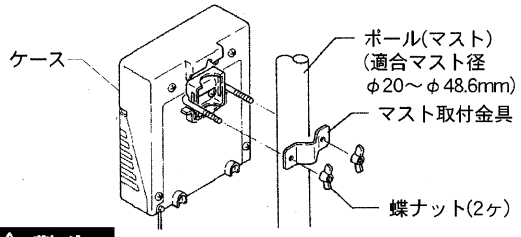
●ポール(マスト)へ取り付ける場合

金具固定ネジの適正締め付けトルクは、0.8N・m(約8kgf・cm)です。

①ケースにコノ字ボルト・ケース取付金具を金具固定ネジ(3本)で取り付けます。



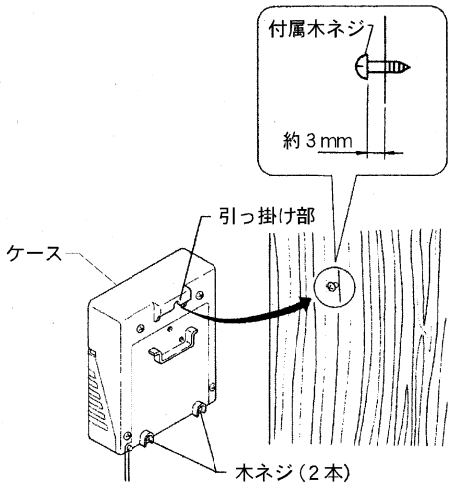
②マスト取付金具をコノ字ボルトに挿入し、マストに固定されるまで蝶ナット(2ヶ)にてしっかりと締め付けます。



⚠警告

● 屋外に設置する場合、必ずケーブル取り付け面を下側にして、まっすぐに取り付けてください。雨水などの浸入により、火災・感電の原因になります。

●壁に取り付ける場合



①付属の木ネジを壁面に取り付け、ここにケース上部を引っ掛けてください。
②ケース下部をケースに備え付けの木ネジ(2本)でしっかりと固定してください。

⚠警告

● 機器の質量(重量)に耐えられる場所に設置してください。落下によりケガ・機器の破損の原因になります。

◆標準仕様

項目	性能・規格		備考
周波数帯域 (MHz)	FM・VHF 76～222	UHF 470～710	
利得 (dB)	−3(パス)，カット	34～40	FM・VHFカット機能付
入力ATT (dB)	——	0，−10	スイッチ切換
利得調整範囲 (dB)	——	0～−10	連続可変
定格出力レベル (dBμ)	——	104(デジタル9波)	
相互変調(IM3) (dB)	——	−71	定格出力レベル(波数換算値)
雑音指数 (dB)	——	7以下	
適正入力レベル範囲 (dBμ)	——	45～64(84)	( )内 利得調整・ATT最小時
入出力インピーダンス (Ω)	75		
VSWR	2.5以下	3.0以下	
使用温度範囲 (℃)	−20～+40		
電源・消費電力	AC100V 50／60Hz・6.5W AC30V・7VA		
寸法・質量	(高さ)200×(幅)170×(奥行)72mm・約1.5kg		

● この製品は今後改良・性能向上のため、形状及び特性を変更することがあります。

八木アンテナ株式会社
〒337-8502 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406
http://www.yagi-antenna.co.jp

■ 製品に関するお問い合せ ■
048-687-8198
ご利用時間(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00

M300284956-11.04

YAGI
保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

八木アンテナ株式会社
〒337-8502 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406

製品名	UPS38B	
お客様	ご住所	〒
	お名前	様
	電話	( )
お買い上げ年月日	年 月 日	
販売店 住所 店名	印 電話 ( )	